

「のーまらいふ杉並」のトップのメニューに、新たに「事業者の方へ(人材確保・育成等)」を追加しました。人材確保・育成の取組、すぎなみ福祉サーチ、つぐみのバックナンバーなど掲載していますので活用ください。



Language 閲覧サポート

検索・メニュー

メニュー

- > 相談窓口
- > 障害者手帳
- > 手当・年金
- > 医療
- > 外出の支援
- > 日常生活の支
- > 就職の支援
- > 住まい
- > 子供療育の
- > その他の支援
- > 施設・団体等
- > 事業情報
- > 事業者の方へ(請求事務等)
- > 事業者の方へ(人材確保・育成等)
- > トピックス

6つのカテゴリに分かれています

事業者の方へ(人材確保・育成等)

- > 事業者への支援事業
- > 障害福祉サービス事業者等への研修
- > 支援事例集等
- > すぎなみ福祉サーチへの登録
- > 人材確保に向けたイベント等
- > 事業者情報誌『つぐみ』

トピックス

★掲載している主な内容は次の通りです。今後このサイトに関連情報を集約し、アップデートしていきます。

事業者への支援事業	障害福祉サービス事業所等職員への「介護職員初任者研修過程受講料助成」「社会福祉士等実習指導者講習会受講料助成」や、「杉並区訪問系障害福祉サービス事業所人材確保支援事業」の事業案内と申請書等各種書式を掲載しています。
障害福祉サービス事業者等への研修	区内の障害福祉サービス事業所等に対し区が実施した研修の一覧と配布資料などを、年度ごとに掲載しています。研修の開催通知は、「すぎなみ福祉サーチ」の関係者サイトの「区からのお知らせ」をご覧ください。
支援事例集等	支援の現場で活用できる具体的な課題解決のヒントやアイデアを掲載した事例集や動画などを掲載予定で、まずは「区専門職(PT・OT)巡回支援事例集」を掲載しています。
すぎなみ福祉サーチへの登録	すぎなみ福祉サーチの案内とともに、事業者情報のうち事業所職員が入力できる詳細な営業情報の入力方法、関係者サイトの初回登録方法などを掲載しています。
人材確保に向けたイベント等	障害福祉の仕事と魅力を知るセミナーや就職面接会など、区内の障害福祉サービス事業所等が連携して取り組んだ人材確保に向けたイベントなどを掲載しています。
事業者情報誌『つぐみ』	令和6年度から年6回発行している事業者情報誌『つぐみ』のバックナンバーを掲載しています。

問合せは、障害者施設支援課事業者支援係へ

感染症対策をテーマに、障害福祉サービス事業者等課題別研修を開催しました

11月13日に障害福祉サービス事業者等課題別研修として、感染症対策研修「感染症対策は職員全員で～おう吐物処理から始めてみよう～」をオンラインで開催し、67名（42事業所）の方にご参加いただきました。

研修にあたり、阿佐谷福祉工房にご協力いただき、講師の河北総合病院 感染管理認定看護師 小林氏と杉並保健所の保健師と一緒に、現場施設での感染症対策の状況や日々の困りごとなどを伺いました。事前に課題を確認できたことで、「送迎車内でのおう吐の対応」「どこまで消毒するべきか」など、より現場の現状に寄り添った研修にすることができました。

杉並保健所からは、感染症が発生した際の保健所への報告方法や、おう吐処理方法のリーフレット・動画の情報共有がありました。

感染症対策は、利用者の特性や人数、施設の構造など、事業所により異なります。それぞれに合った対策（ルール）を事前に決めておき、いつでも対応できるように訓練をしておくことが何より大事とのことです。それぞれの職場で、まずはに即した訓練を行い、対応力を向上させましょう。



必見!

研修では、杉並区保健所保健予防課から、おう吐物の処理方法のちらしや動画が紹介されました。各事業所でもぜひご覧ください。

リーフレット「おう吐物の処理方法・感染性胃腸炎の基本知識」



リーフレットは、杉並区公式ホームページ(ページID: 898) 身近な感染症 > 感染性胃腸炎に掲載

動画「おう吐物の処理方法」

YouTube

杉並区公式チャンネルに限定公開

2次元コード



URL

<https://youtu.be/OEAYzrof-cw>

障害福祉職層別研修の「リーダー層」「若手層」を連続して開催しました

合同会社 Active Learners の米元講師のもと、昨年度好評だった障害福祉職層別研修として、「リーダー層」「若手層」を連続して開催しました。今年度も「リーダー層」でファシリテーションスキルを学んだ受講者が、「若手層」のグループに先輩職員として入り、研修で学んだことを活かしながら話しやすい場づくりを実践してくれました。

リーダー層(職員のまとめ役)

10月27日にリーダー層研修「学ぼう! ファシリテーションスキル」として、日常業務において福祉現場リーダーに欠かせない『ファシリテーションスキル』を学ぶ研修を開催し、民間18名・区14名、併せて32名にご参加いただきました。

参加された皆様からは「話し合いの土壌づくりが大切だと改めて気づきました」「保護者支援や職員同士の話し合いの中でも活かそう」「会議などお互いが参加しやすくなるようなコツがわかった」などのお声がありました。

若手層(5年未満程度)

11月20日に若手層研修「障害福祉の仕事、あれこれ語ろう」として、一人ひとりが日頃感じているモヤモヤを出し合い、グループで共有をしながら、一緒に考える研修を開催し、民間15名、区11名、併せて26名にご参加いただきました。

参加された皆さんからは「それぞれ悩みはあるけど仲間がいる」「みんな何かしらの悩みがあることが分かった」などの感想をいただき、研修後のアンケートでも、参加されたほとんどの方から、研修前より仕事に対して前向きになったとのお声をいただきました。

強度行動障害のある方への支援プログラムを実施しています

強度行動障害スーパーバイズ研修

日常生活の困難さにつながる「ある一つの行動」にスポットをあて、スーパーバイザーが集中的に介入・助言を実施。支援のポイントや対応方法をアドバイスします。支援者の皆さまに「実践的」に取り組んでいただく研修です。

▶年 4 回

1 ケースへの介入・助言期間は 4 か月程度

強度行動障害専門支援会議

支援する上でのお困りごとや課題について、支援のポイントや対応方法のアドバイスを受けることのできる機会を設けました。当事者そして支援者も、共にメリットを享受できる支援方法について、一緒に考えてみませんか？

▶令和 7 年度は年 3 回

1 ケース原則 1 回 2 時間程度

令和 7 年度
新規

令和 7 年度強度行動障害スーパーバイズ研修報告会を開催しました

10月28日(火)に産業商工会館で、強度行動障害スーパーバイズ研修で取り組んだ内容を広く障害福祉サービス事業所等の皆様に知っていただくための報告会を開催し、37人が参加しました。今回は、令和6年度に実施した「ビーイングバンブー高円寺」と、令和7年度に実施した「杉並いずみ第二」での実践報告、スーパーバイザーの東京家政学院大学生生活共創学部こども教育学科助教の原田先生から2ケースの支援分析、進め方などのご説明をいただきました。職員の皆さんだけでなく、ご家族の方にも日々の記録をつけていただくなど、ご本人への関わり方を皆で考える機会となっていたことが印象的でした。原田先生からは強度行動障害についてのご講義もいただき、大変有意義な時間となりました。

原田先生の講義は、YouTube(限定公開)で視聴できます。 視聴用動画 2次元コード →
 視聴用 URL : <https://www.youtube.com/watch?v=8g8mI-TtTw8>



詳細・問い合わせは、いずれも **杉並区基幹相談支援センター ☎ 03-5335-7672**

区専門職(PT・OT)巡回支援事例集<第1版>をご活用ください

杉並区では、区職員の PT(理学療法士)・OT(作業療法士)が民間事業所を訪問し、専門的なアドバイスなどを行う巡回支援を令和 6 年度から本格的に実施しています。

令和 6 年度は、済美職業実習所・ビーイングバンブー高円寺の 2 施設で、知的障害のある方を中心に実施しました。早食い傾向だった方への食事の提供方法や職員の関わり方、正しい姿勢となるような椅子の調整、片側に傾きがちな方への作業環境の工夫など共通の課題も多く、より多くの事業所でも参考にしていただけるよう、このたび事例集<第1版>としてまとめました。

事例集は、「食事」「座位保持・姿勢」「立位・歩行」「体を動かす」の 4 つのカテゴリーごとにまとめてあります。

[の一まらいふ杉並](#) > [事業者の方へ\(人材確保・育成等\)](#) > [支援事例集等](#) からご覧いただき、ぜひご活用ください。

なお、令和 7 年度も、現在巡回支援を実施中(杉並いずみ第一、他 1 所)です。事例集は、今年度終了しましたら、さらに更新を予定しています。



**区専門職 (PT・OT) 巡回支援
事例集
<第 1 版>**

〔巡回支援施設〕
令和 6 年度 済美職業実習所・ビーイングバンブー高円寺

1 食事			
◆食料提供の工夫	事例 1	早食い傾向に対し、食材の適切なカットで食事の安全性が向上した事例	2点
◆食具の工夫	事例 2	食器の工夫で食事の自立度を上げる取り組みをした事例	3点
2 座位保持・姿勢			
◆椅子の調整	事例 3	椅子の調整により、作業中の足踏みを解消し姿勢がよくなった事例	4点
◆作業環境の工夫	事例 4	作業環境の工夫により左右に傾き姿勢が改善した事例	6点
3 立位・歩行			
◆介助方法の見直し	事例 5	歩行介助の見直しにより、転倒予防の対応を強化した事例	7点
◆靴の調整	事例 6	靴のサイズを調整し、転倒リスクの軽減した事例	8点
4. 体を動かす			
◆身体を正しく動かす工夫	事例 7	服装に対し、胸・背中ストレッチを導入した事例	9点

- 1 -

すぎのき生活園の大規模改修工事に伴う仮設施設への移転のお知らせ

杉並区立すぎのき生活園では、施設の大規模改修工事を予定しています。工事期間中は仮設施設での運営となります。仮設施設への移転スケジュールは次のとおりとなります。詳細が決まりましたら、関係者の皆様には改めてお知らせいたします。

- 仮設施設の住所 杉並区井草 5-19-12
- 移転日時 令和8年5月の連休中。仮設施設での運営は、連休後から2年間(24か月)を予定しています。

問合せ先 杉並区立すぎのき生活園



「すぎなみ福祉サーチ」の掲載情報等の調査を予定しています

検索システム「すぎなみ福祉サーチ」について、令和8年1月中旬に、次の2つの調査を区内の各事業所に郵送で実施予定です。システム構築時とは異なり、調査表の送付先が、法人から事業所あてに変更となりますので、事業所を運営する法人の皆様には、事前に調査の概要やスケジュール等をお知らせします。掲載情報の鮮度を保つための大切な調査となりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

- 検索システム『すぎなみ福祉サーチ』掲載情報確認・更新のための一斉調査
- システムに関するアンケート調査 ※今後のシステム運営の参考とさせていただきます。

問合せ先 障害者施設支援課事業者支援係

掲示板

- 障害福祉サービス事業所等課題別研修（障害者施設支援課事業者支援係）

「本当は知らない、利用者さんの気持ち」～みんなで考える意思決定支援～

1月29日（木）15:30～17:30 zoom オンライン研修

- ◆ 講師: 特定非営利活動法人せたがや相談支援ネットワーク相談支援センターポピー理事長・管理者中川氏
- ◆ 申込方法: 1月16日(金)まで

申込は <https://logoform.jp/form/Y4gR/1352412> または 右の二次元コードから➡



- 杉並区立こども発達センター 療育講座（杉並区立こども発達センター）

こどもの「伝えたい」「関わりたい」を引き出すヒント～ことばが出る前から始まる“伝えたい気持ち”の育ち～

2月7日（土）10:00～12:00 杉並区立こども発達センター

- ◆ 講師: 国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科教授 岩崎 淳也 氏(言語聴覚学博士)
- ◆ 申込方法: 定員 60名(先着順) 申込期間 1月5日(月)～1月30日(金)

申込は <https://logoform.jp/form/Y4gR/1263743> または 右の二次元コードから➡

※児童発達支援事業所利用の未就学児の託児あり（先着10名）



- 障害者虐待防止研修（障害者施策課基幹相談支援係）

「（仮）もしも虐待通報があったら…どう受け止める？何を改善する？」

2月16日（月）16:00～18:00（予定） 産業商工会館

- ◆ 講師・内容：(福)南高愛隣会の法務・相談室や東京都高齢者・障害者権利擁護センターで勤務されており、障害者虐待防止に長年ご尽力されている合同会社黒子サポート代表社員の南口芙美氏にお話を伺います。
- ◆ 申込方法: 詳細は事業者あてにメール等で通知いたします。